

平成26年度 第35回山形市民文化賞の受賞者について

平成26年度 第35回山形市民文化賞の受賞者を次の5人の方に決定いたしました。

氏名	年齢	活動分野	活動年数	住所
いむら みよこ 今村 美代子 あかほり つる (赤堀 つる)	74歳	舞踏(日舞) あかほりゅう (赤堀流)	53年以上	五日町
<p>功績： 長年にわたり日本舞踊に精励し、昭和51年に「赤堀つる叟会」を発足させ、山形市のみならず上市市にも教室を開設し、熱心に後継者の指導・育成を行っている。</p> <p>山形県花笠協議会舞踊指導員会では、理事として花笠祭りや観光キャンペーンの活動に尽力している。</p> <p>平成24年1月に結成35周年記念舞踊公演を市民会館において開催し、大成功をおさめ、山形県民芸術祭奨励賞及び山形市芸術文化協会奨励賞を受賞。</p> <p>山形県花笠協議会舞踊指導員会理事、市芸術文化協会幹事として、舞踊の振興・発展に大きく貢献している。</p>				
しみず としひろ 清水 敏博 しみず れいしょう (清水 鈴翔)	68歳	音楽(尺八) きんこりゅう (琴古流)	38年以上	あかねヶ丘
<p>功績： 長年にわたり、尺八に精励し、龍童会、鈴慕会に所属し、多くの後進への指導にあたっている。</p> <p>山形県三曲協会の事務局として平成15年に山形県で開催された国民文化祭における「邦楽の祭典」成功に寄与。</p> <p>山形三曲協会として山形市の小中学校において、邦楽の指導と演奏を行う学校教育支援事業に積極的に協力するとともに、平成26年10月に開催された50周年記念演奏会を大成功に導いた。</p> <p>平成24年に鈴慕会山形支部を立ち上げ、同支部長として社中の指導にあたりるとともに、山形三曲協会常任理事、市芸術文化協会会員として、邦楽の振興・発展に大きく貢献している。</p>				
しおの としえ 塩野 利枝 しおの いっし (塩野 一枝)	66歳	華道 おはらりゅう (小原流)	47年以上	上町
<p>功績： 長年にわたり、小原流の華道に精励し現在も精力的に活動している。</p> <p>平成9年に小原流の一級家元教授免状を取得し、多くの門弟の指導育成に努めている。</p> <p>小原流山形支部の重職を長年にわたり務め、支部の運営に尽力するとともに、多彩な企画力により山形支部の発展に寄与している。</p> <p>山形県華道文化協会の理事長として、いけばな文化の普及と流派を越えた本県・本市の華道の振興・発展に寄与している。</p>				
うちうみ しげ代 内海 重代 うちうみ しげこ (内海 重子)	75歳	茶道 こぎさどうやのうちりゅう (古儀茶道藪内流)	61年以上	鉄砲町
<p>功績： 長年にわたり、茶道に精励し、茶道藪内流の準教授許状を取得し、後進の指導に尽力している。</p> <p>古儀茶道藪内流竹風会山形支部の重職を長年にわたり務め、支部の運営に尽力し、平成18年からは副支部長として同支部の発展に寄与している。</p> <p>また、市内の小学生(山形2小、山形6小)に、月一回の体験授業を実施する等、伝統文化を受け継ぐ人材の育成に尽力している。</p> <p>山形茶道宝紅会の理事として、本市の茶道文化の振興・発展に寄与している。</p>				
みずの とおる 水野 徹	67歳	郷土芸能 やまてらやきょうねんぶつ (山寺夜行念仏)	43年以上	山寺
<p>功績： 昭和46年に、衰退していた山寺地区の夜行念仏を継承するため「山寺夜行念仏保存会」が発足した当初から、会員として夜行念仏に参加し、長年にわたり保存会活動に精励している。</p> <p>平成に入ってから会員の高齢化により会員が激減する中、山寺夜行念仏の継承のため会員確保に努め、伝統行事の保存・育成に尽力した。</p> <p>平成20年度からは保存会の会長として会の運営に尽力するとともに、会員の指導にあたり、市指定無形民俗文化財である「山寺夜行念仏」の継承・発展に大きく貢献している。</p>				

※ 表彰式は、2月7日(土)午前11時から山形グランドホテルにて行います。

【参考】この賞は、本市の文化活動の一層の振興を図るため、長年、その道一筋に精励し、又は伝承を継承し、その功績が顕著である方々を表彰するもので、昭和55年に創設されています。 担当：企画調整部文化振興課(内線639)